

## 令和7年度第3回東広島市入札監視委員会会議概要

### 1 会議名

令和7年度第3回入札監視委員会

### 2 開催日時・場所

令和7年12月1日（月） 10:00～11:00

東広島市役所本館4階 407会議室

### 3 出席委員

岩元委員、石垣委員、富田委員、神野委員、高島委員

### 4 出席職員

下水道部下水道建設課長、都市交通部営繕課長、建設部災害河港課長、事務局員

### 5 会議の概要

#### (1) 入札及び契約手続きに係る運用状況の報告範囲の見直し

運用の見直しについて、事務局から説明を行った。

#### (2) 入札及び契約手続きに係る運用状況の報告

次の事項について、事務局から説明を行った。

ア 入札方式別発注工事の状況

イ 指名除外措置の運用状況

#### (3) 検証対象工事の検証

次の検証対象工事について、入札参加資格要件、工事概要等を事務局及び施工担当課から説明を行った。

ア 令和7年度 東広島市下水道事業 三津地区污水管渠建設工事（安07-1）

イ 令和7年度 消防庁舎等整備事業 竹原消防署改修工事（機械）その2

ウ 令和7年度 土木施設災害復旧事業 福富地区災害復旧工事（7-1）

エ 令和7年度 東広島市下水道事業 八本松西地区ほか污水管渠建設工事（東07-1）

オ 令和7年度 生涯学習施設管理運営事業

黒瀬生涯学習センター舞台音響設備等改修工事その2

#### (4) その他

ア 次回の検証対象工事の抽出委員の指名

抽出委員は配布した名簿の順とし、次回の抽出は高島委員が行うことで決定した。

イ 次回委員会の開催について

令和7年度第4回委員会の開催は令和8年2月頃の予定とし、後日調整を行うことで決定した。

6 発言の内容

(1) 入札及び契約手続きに係る運用状況の報告範囲の見直し

発言者	内容
	特になし

(2) 入札及び契約手続きに係る運用状況の報告

発言者	内容
	特になし

(3) 検証対象工事の検証

ア 令和7年度 東広島市下水道事業 三津地区污水管渠建設工事（安07-1）

発言者	内容
委員	1位と2位の点数は僅差で、3位の業者のみ少し差が開きましたが、差がついた要因は何ですか。
事務局	今回、応札があった3者の内、1者の加算点が低かった主な理由は、「施工体制について」の評価項目「調査基準価格に基づく施工体制の確保」では、調査基準価格未満で入札した場合は「5点」が加算されないため、調査基準価格未満で入札した1者は、加算点が低かったものと思われます。

イ 令和7年度 消防庁舎等整備事業 竹原消防署改修工事（機械）その2

発言者	内容
委員	資料の「入札参加資格の設定の理由及びその経緯」を見ると、当初の入札では応札がなく入札不調となりましたが、その理由が分かれば教えてください。
事務局	営繕工事は、昨今、技術者不足を要因とする入札不調が数多く発生しているため、この工事についても、同様の理由であると思われます。

ウ 令和7年度 土木施設災害復旧事業 福富地区災害復旧工事（7-1）

発言者	内容
委員	先ほど検証した管工事とは対照的に、本工事は30者から入札があり、その内1者を除いて最低制限価格に非常に近い金額で入札しており、工事を積極的に取ろうとする意欲が感じられます。本工事で競争性が高く働いたのはなぜでしょうか。
事務局	本工事は、道路から直接、掘削等の作業が行える現場条件の良い工事で、受注した業者が比較的容易に施工できる工事のため、多くの入札があったものと思われます。また、本工事は土木一式工事で登録業者が多く、一方、管工事は登録業者が少なく、単純に登録業者の数に差があることも要因です。

エ 令和7年度 東広島市下水道事業 八本松西地区ほか汚水管渠建設工事（東07-1）

発言者	内容
委員	この工事の抽出理由でもありますが、調査基準価格未満の入札者に対して、低入札価格調査を行いましたか。
事務局	本工事の落札者は、調査基準価格未満で入札し、入札者の中で評価値が1番高かったため、低入札価格調査を行いました。
委員	低入札価格調査をした結果、問題がないと判断したのはなぜですか。
事務局	金額面に関しては、低入札価格調査制度において、特定の経費について、基準が定められており、その基準を上回っているかを確認しました。また、業者へ工事の施工方法を聴取し、実際に施工が可能かどうか確認し、問題がないと判断しました。
委員	1件目の検証工事では、入札した3者の内、1者のみが調査基準価格未満で入札し、加算点が5点マイナスとなりました。一方、本工事は、5者全者が調査基準価格未満で入札していますが、なぜでしょうか。
事務局	1件目の検証工事は、三津地区の下水道工事で、推進工法の延長が約170メートルあり、施工場所に国道185号が含まれるため、比較的、難易度が高い工事でした。一方、本工事は、八本松西地区の下水道工事で、開削工法が605メートル、難度の高い推進工法は、施工区間が5.6メートルと短く、比較的容易に施工できる工事であったためと思われます。

オ 令和7年度 生涯学習施設管理運営事業

黒瀬生涯学習センター舞台音響設備等改修工事その2

発言者	内容
委員	資料によれば、音響設備工事は専門性が高いということがあり、その結果、指名競争入札が不調となった。やむを得ず随意契約を締結した業者が市外の業者になったということでしょうか。
事務局	本件では、県外の業者を含めて指名競争入札を行い、1者のみ応札がありましたが、指名競争入札では、入札者が1者のみの場合、その者は落札者になれないため入札不調となりました。最終的には、指名競争入札に入札した福山市に本店を有する業者と契約を締結しました。
委員	業者の営業所が工事の施工場所から遠ければ遠いほど、施工が困難な面もある中、あえて営業所の所在地要件を国内本店まで広げて指名競争入札を実施しても、福山市の業者が1者しか入札しませんでした。音響工事は、一般的に受注されにくい情勢ですか。
事務局	大ホール等の音響工事は、本市では稀な工事であり、県内でもそれほど頻繁に出る工事ではありません。そのため、専門業者の総数が少ない中、昨今は、民間工事も含めて工事が非常に多く発注されているため、本件の入札者が少なかったものと思われます。